




環境学習講座
〔令和2年度前期〕


新規募集！


環境大学


「地球温暖化とその対応」

(5月にスタートする講義と見学の全5回講座)

 世界の平均気温は、産業革命前と比べすでに1℃上昇しており、このままでは、21世紀末には4℃前後の気温上昇が予想されます。その結果、海面上昇、洪水、異常気象、砂漠化、災害増加、水資源不足、農作物の減少、生物多様性への影響など、取り返しがつかない影響がもたらされます。

 このような影響を最小限にするため、2015年に「パリ協定」が採択され、産業革命からの世界平均気温の上昇を2℃より十分低く保ちつつ、1.5℃に抑える努力をすることを世界の目標として決めました。

 このような中、2019年12月にスペインで開催された「COP25」において、火力(石炭)発電に依存している日本は、「化石賞」という不名誉な賞を2度も受賞してしまいました。

 そこで、今回の環境大学では地球温暖化に焦点をあて、「温暖化の現状とそのリスク」、「温暖化が農業や生物多様性に与える影響」等について学び、最後に「CO2排出ゼロを目指して」私たちに何ができるのか、国や自治体に何を期待するのか、について考えます。

募集要領

- 募 集 : 一般の方、参加希望回をはがきに記載してください。
ただし、施設見学会だけの申込みはご遠慮ください。
- 締 切 : 4月15日(水)まで。申込み多数の場合、抽選になります。
- 募集人員 : 講義80名(第1・2・4・5回)、見学35名(第3回)
- 参加費 : 無料。ただし、見学会(第3回)は昼食代が必要。
- 申 込 : 往復はがきに①講座名 ②住所 ③氏名 ④電話番号
⑤参加人数(2人まで)を記入し裏面「環境学習センター」へ

裏面もご覧ください



プログラム内容

回	内 容	日時と場所
1	開講講義 <u>待ったなし地球温暖化！！</u> ～ こう立ち向かう世界と日本 ～ (帝京大学 名誉教授 鮑本 一裕氏)	5月16日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)
2	講 義 <u>地球温暖化と農業</u> ～ 栃木県はみかんの栽培地 ～ (宇都宮大学農学部 教授 秋山 満氏)	6月20日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)
3	見 学 <u>施設見学</u> ① 午前 足利大学総合研究センター(講義, 見学) ～ソーラークッカーは世界を救う～ (足利大学 教授 中條 祐一氏) ② 昼食 道の駅「どまんなかたぬま」 ③ 午後 バイオマス発電施設(予定)	8月28日(金) 8:45～16:20 環境学習センター発着 (昼食は自費負担)
4	講 義 <u>地球温暖化と生物多様性</u> ～ 県内の動植物の現状とこれから ～ (作新学院大学女子短期大学部 教授 青木 章彦氏)	9月5日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)
5	講義, 意見交換 <u>CO2排出実質ゼロを目指して</u> 午前 講義(考え方の整理, 事例など) 午後 意見交換(CO2排出実質ゼロを目指して) (宇都宮大学国際学部 教授 高橋 若菜氏)	10月3日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)

◎問い合わせ・申込み先
宇都宮市環境学習センター(担当:赤石澤)
〒321-0126 宇都宮市茂原町777-1
☎028-655-6030 休館日:月曜日